

坂出ライオンズクラブと描く坂出未来予想図 を実施しました

5月7日、教育創造コースの2年生が、坂出ライオンズクラブとのワークショップを行いました。同コースの生徒とライオンズクラブのメンバーがグループに分かれて、現在の坂出市の良いところや問題点を共に議論し、「2050年の明るい坂出市未来予想図」をイメージして共に描きました。



簡単な自己紹介の後、「現在の坂出市」について討議し、模造紙に描きます。



「現在の坂出市」について、思い描いた内容を、班ごとに発表です。



次は「2050年の坂出市」を予想して、明るい未来を描こう！



共に検討してまとめた内容を、各班ごとに発表しました。

「現在の坂出市」は、瀬戸大橋の利便性の他、少子高齢化や多いシャッター通り、遊ぶ場所が少ないといった、問題点も多く出されました。

「2050年の坂出市」は、大きな公園やスポーツ施設をつくるなどの意見の他、私が教師になって大学を誘致し人口を増やす！！という建設的な意見も聞かれました。頼もしい限りです。

発表内容を評価し、生徒全員に景品を頂きました。
ありがとうございます！



異年齢の方と共に、答えのない課題に対して協働して解決策を考えることができたでしょうか。
坂出ライオンズクラブの皆様、昨年度に引き続き、ありがとうございました。

